令和８年９月

氷見市地域おこし協力隊活動報告

氷見高校教育魅力化サポーター　宝住絵美

自己紹介



出身

氷見市

経歴

氷見高校卒業後、山梨県の大学へ進学。

大学卒業後、東京都で広告代理店に就職。
福利厚生で通い始めたスポーツジムでたまたま
スクーバダイビングに出会い、ハマる。

１０年間勤めた会社を脱サラし、友人とともに
埼玉県でダイビングショップを開業。
「海無し県から海へ」をスローガンに、現在も
ショップは営業中、お客様募集中です！

また、海を通じて出会った方から不動産営業の
仕事を紹介頂き、2026年５月末まで従事。

2026年６月１日より氷見市へＵターン。

趣味

旅行、犬





ミッション：氷見高校の教育魅力化



主な任務

①生徒の全国募集

・地域みらい留学プラットフォームに基づいた募集活動

・全国からの生徒受け入れに向けたサポート体制の構築

②未来講座ＨＩＭＩ学

・探究学習「未来講座ＨＩＭＩ学」のプログラムの改善や提案など、魅力的な教育プログラムを継続するためのサポート

活動場所：氷見高校



富山県立氷見高等学校

氷見市内唯一の高等学校。

2010年、　旧氷見高校と旧有磯高校が合併し、
農業科学科、海洋科学科、生活福祉科、ビジネス科
普通科の５つの大学科を持つ高校となる。

R8：全校生徒 521名(男260女261)

近年は少子化の影響により定員割れの状態が続いている。

魅力的な教育を継続し、全国から多様な生徒を受入れる事で
「新時代とやまハイスクール構想」を乗り切り、また、
卒業生のＵターン促進や地域の担い手不足解消につなげたい。

新時代とやまハイスクール構想とは

県立高校の基本目標：「新時代に適応し、未来を拓く人材の育成」

教育内容の充実を目指すため、

富山県が2038年までにすべての県立高校を再構築する計画のこと。

この構想では、現在の34校から20校に削減し、

大規模校1校、中規模校15校、小規模校4校を設置する予定。

氷見高校は、市内唯一の高校として、
地域の教育のため存続していってほしい。

現在行っている活動

①生徒の全国募集

他校、他寮等の視察



地域みらい留学サイトの氷見高校ページ管理



現在行っている活動

対面フェス（イベント）

東京・大阪で計３回の参加

イベント参加者　計2454名

氷見高校ブース来場者　計105名



オンラインフェス
オンライン個別相談会
個別メール相談





現在行っている活動

全国募集向けバスツアー
オープンハイスクール
個別学校訪問





全国募集ＰＲサイト
「ヒミスタイル」
作成、運営、管理



HIMI STYLE
ヒミスタイル

自然・地域・ビジネスのリアルを学ぶ3年間を、氷見で。

himi-style.com

現在行っている活動

②未来講座ＨＩＭＩ学のサポート

ＨＩＭＩ学
全国募集ＰＲ班伴走担当
Ｉｎｓｔａｇｒａｍ管理





ＨＩＭＩ学
各フィールドワーク引率







今後行いたい活動

- 全国募集で入学する生徒たちの生活面でのサポート体制を構築する

  →学生寮の規則作り

  →先生方や地域の方への周知、協力依頼

- 第1期生の対応、出願、入学状況などを振り返り、第２期生募集への準備をする
- 氷見高校ＰＲサイト「ヒミスタイル」を充実させる

  →第１期生の声、保護者の声などをコンテンツとして盛り込む等

- 引き続き、ＨＩＭＩ学のサポートを行う

  →全国募集ＰＲ班の存続or解散した後のＩｎｓｔａｇｒａm継続

活動のなかで感じたこと

- 氷見高校では初の全国募集、富山県内でもまだ２校目ということで、
  各セクション（氷見市、氷見高校、県教委）想像以上に手探り状態。

- 活動を充実させるための予算が不足気味

- 氷見高校の生徒達は、全国から生徒が来ることを楽しみにしている。

- 「氷見高校が全国募集を開始する」という話題は、市民には認知されている。
  →新聞、広報などの紙媒体が根強い

- 全国募集の入学希望者には「親の実家が氷見」「祖母が富山県に住んでいる」
  「以前氷見に旅行したことがある」など氷見に縁のある人が多い。
  →氷見高校をきっかけに、Ｕターンにつながりそう

- 探究学習はどの学校にもあるので、全国でアピールするのであれば、
  ＨＩＭＩ学ならではの特徴を出す事が必要。